

案内図 1/5000(A3)

敷地概要

所在地	八潮市中央一丁目2番地1 他
敷地面積	15,401.47㎡
用途地域	近隣商業地域
防火地域等	指定なし
地域・地区等	建築基準法 第22条指定区域 都市計画法 第2種高度地区
許容建蔽率	90%(指定建蔽率80%+角地緩和10%)
-建築面積の最大の値	13,861.32㎡
許容容積率	200%
-延床面積の最大の値	30,802.94㎡
日影規制	5mライン:5時間、10mライン:3時間、測定面:GL+4.0m
高さの最高限度	25m

■備考

- ・本図は、八潮市新庁舎建設工事（建築工事、南側外構工事、電気設備工事、機械設備工事）後、別途発注する既存庁舎解体工事及び北側外構工事を含めた配置図としている。
- ・本工事の工事範囲は、A-202図及び、L図を参照すること。
- ・建物については、建物1～7を本工事の範囲とする。



6500

1500

動物保管スペース

資材置場

180

平面図

180

1200

資材置場

水勾配1/100

1500

断面図

仕上: C塗装の上FCC

配筋: ダブル配筋 D-13@200

ケチコ

D500 x W700 x H800
仕上：コンクリーコテ押え
配筋：ダブル配筋 D-13@200 タテヨコタカサ

500 500 200

排水口・給水口
(機械設備工事)

排水口・給水口
(機械設備工事)

500mm以上

Cユレ

380

▼地盤面

再生砕石
(RC40)

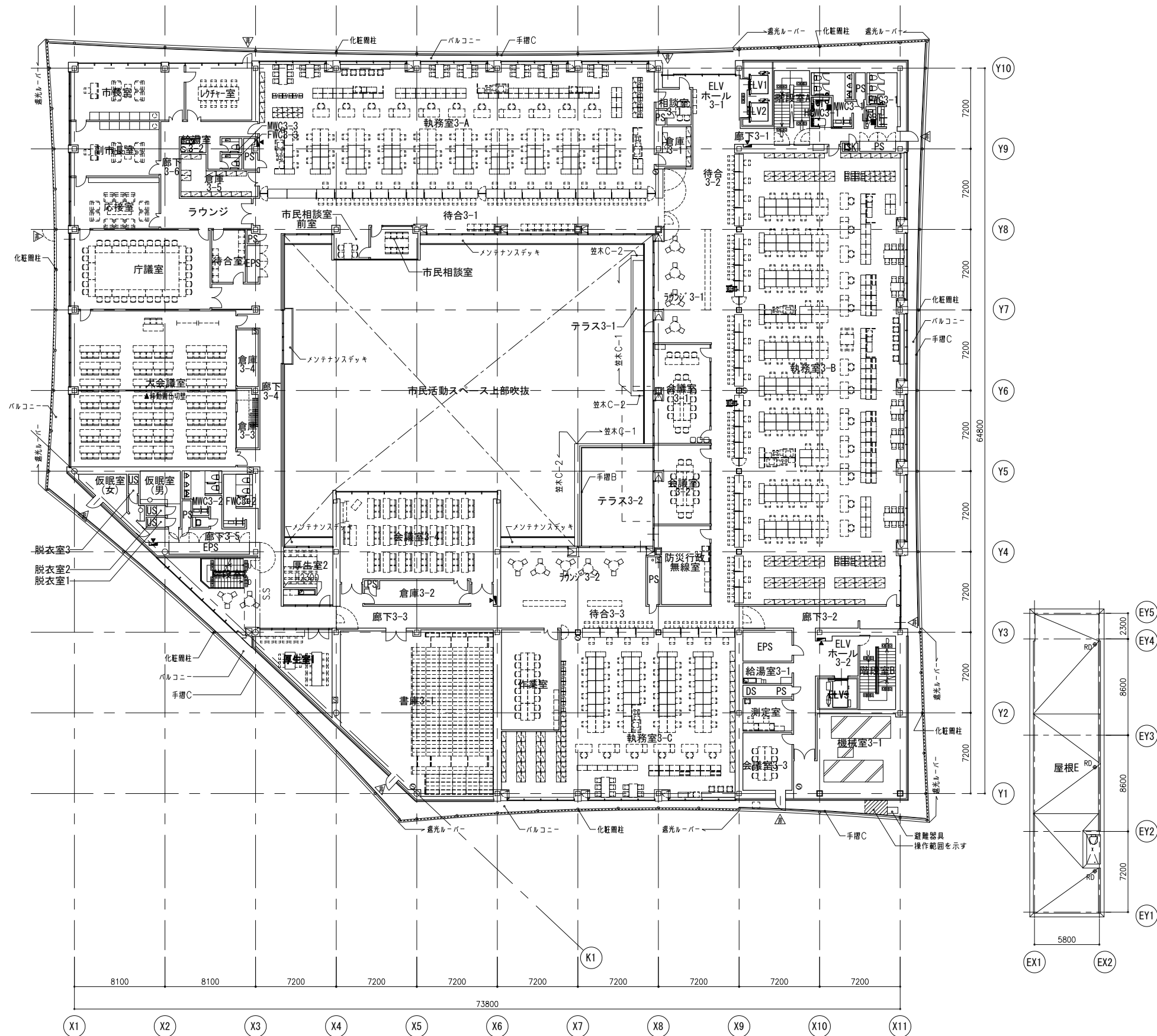
50 150 100

ダブル配水 D-13@200

W1800×1カ所

- ・ KBM: TP=2.813とする。
- ・ 設計GL: TP=3.400とする。
- ・ 1FL: TP=3.500とする。
- ・ 1FL±0.0は1FLからの仕上高さを示す。
- ・ 0.000はTPを示す。
- ・ ハト小屋天端レベルは、PHFL+1200mmとする。
- ・ 1階外壁の開口部は平面詳細図を参照すること。
- ・ 1階から上階の雨水排水ルートは、平面詳細図による。
- ・ 新東線の雨水排水ルートは、新東線 平・立・断面図を参照すること。





凡 例	
記号	内 容
	屋内消火栓（消火器併設型）
	消火器ボックス 埋込型
	消火器ボックス 壁掛け型
	鋳鉄製マンホール 600φ（防水・防臭型）（T-6）
	EXP.J 金物
	SUSクランプ
	SUS背カゴ付クランプ
	機械基礎（寸法は平面詳細図による）
	人通路 600φ
	連通管VP 125φ 半割、通気管VP 100φ
	釜場（W1000×D500×H600）
	丸環
	出入口
	非常用進入口
	縮小 1/1000 横引き雨水配管SGP（建築工事） 径・勾配は図示による 勾配は特記なき限り1/100とする
	床点検用ハッチ：ナカ工業ルーフハッチ935角同等品 （屋外階段A・B下部デッドスペース）
	構造スリット位置を示す
	ごろた石敷
備 考	
・ KBM：TP=2.813とする。	
・ 設計GL：TP=3.400とする。	
・ 1FL：TP=3.500とする。	
・ [FL±0.0]はFLからの仕上高さを示す。	
・ 0.000はTPを示す。	
・ ハト小屋天端レベルは、PHFL+1200mmとする。	
・ 1階外壁の開口部は平面詳細図を参照すること。	
・ 1階から上階の雨水排水ルートは、平面詳細図による。	
・ 新東棟の雨水排水ルートは、新東棟 平・立・断面図を参照すること。	





備考
・ KBM: TP=2,813とする。
・ 設計GL: TP=3,400とする。
・ 1FL: TP=3,500とする。
・ $\boxed{\text{FL} \pm \bigcirc \bigcirc}$ はFLからの仕上高さを示す。
・ 0.000はTPを示す。
・ ハト小屋天端レベルは、PHFL+1200mmとする。
・ 1階外壁の開口部は平面詳細図を参照すること。
・ 1階から上階の雨水排水ルートは、平面詳細図による。
・ 新東横の雨水排水ルートは、新東横 平・立・断面図を参照すること。